

アップデートしよう！区・自治会でできる 防災・減災

当時の自治会長に聞く 災害は人ごとではなかった！

平成25年9月15日に襲来した台風18号は、鴨川決壊による床上・床下浸水の発生など、高島地域に近年にない甚大な被害をもたらしました。この時、萩の浜自治会長をされていた竹中寛さんは、この様に語っておられます。

萩の浜自治会には、早くから自主防災組織はありましたが、**いつ災害が起こっても対応できるように機能していなかったのが現状でした。**しかし、1年後の台風11号時の避難勧告では、前年の教訓が生かされたと感じています。



高島地域では約7割の区・自治会で地区防災計画が整備されていますが、それらの多くが20年近く前に作成され、内容が現状に合わなくなっている可能性があります。

様々な住民目線で 自主防災組織・地区防災計画を見直そう！

Point 1. 女性の視点で



能登半島地震の例などでは、災害避難所などでの**女性特有の生活問題**などが、大きくクローズアップされました。

過去に作成された防災計画は、男性役員が中心になって作られたケースが多く、女性特有の視点が欠落しているケースがあり、**女性や子供を含めた様々な住民の目線で見直す必要があるようです。**

Point 2. 福祉の考えを



近年、急速に高齢化が進展していることから、災害発生時の**要介護者の支援問題**や、広域避難所における**高齢者の生活環境整備**や**常備薬確保**など、様々な問題に対応する必要があるとされています。

多くの地区防災計画では、**高齢者や障がいがある人たちを意識した考え方が十分ではないと報告**されています。

Point 3. イラストを活用

一般住民にとっては、文章主体で作成された地区防災計画より**イラスト化された行動計画**の方が、いざ災害が発生した時の行動が分かりやすいものです。

地区防災計画は**イラスト化された行動計画書とペアで作成することが有効**とされています。

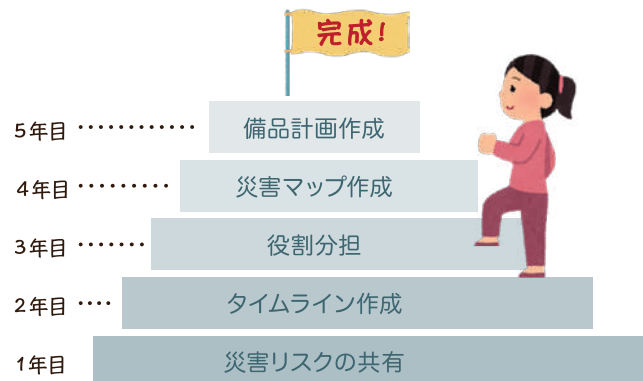


より良い見直しのために

市役所や団体が連携して、地区防災計画の作成や見直し相談に乗っています。これらは数年計画で専門家のアドバイスを得ながら作成することが成功の秘訣とされています。

《問い合わせ先》

- 市役所 政策部危機管理局 (☎ 25-8133)
- 高島市災害ボランティア活動連絡協議会
- 高島市社会福祉協議会 地域福祉課 (☎ 25-5730)



▲ 計画のイメージ例

いつもの防災訓練にプラス 防災出前講座で備えを固めよう！



イチオシ！ マイ・タイムライン ●

避難準備から避難完了までの行動計画が「マイ・タイムライン」です。大雨や台風は事前に予測できるので、災害の3日前からの各自の行動計画を作っておくと行動に余裕ができます。ご高齢者がおられるご家庭には、ぜひ受講していただきたい講座です。

非常持ち出し品ゲーム ●

非常時に持ち出したいものをイラストカードで集め、集めた品を重量換算した水をリュックに入れて重さを体験します。

DIG(災害図上訓練) ◆●

地域の地図に被害想定や災害リスクを書き込み、被害をイメージします。また様々な防災資源(人・物など)を記入し地域の強み、弱みを把握し、防災マップを作成します。

風水害24 ●

大規模水害の接近から直撃・通過までの24時間をリアルに体験することを通じ、風水害発生時に必要な知識を学び、適切な判断や行動ができる能力を身に付けます。

防災講話(1) ◆

地震災害や風水害(土砂崩れ)の危険性と「自らの安全は自らが守る」ための家庭・地域での日頃からの備えや避難行動について講話を聞きます。

自然災害に備えて ●

地域の災害リスクを「高島市防災マップ」を活用して参加者で共有し、自然災害の発生に対してどの様に備えるべきか考えます。

クロスロード ●

ジレンマ「こちら立てればあちらが立たず」を素材に、参加者が設問にYESかNOか判断することで防災を「他人事」ではなく「自分事」として考えます。

防災講話(2) ◆

原子力災害対策への取り組みと、災害発生時の避難行動についての講話を聞きます。

住まいの地震対策出前講座 ★ (地震対策と住まいの耐震化について)

将来的に起こりうる大地震への対策の必要性を身近な問題として考え、地震防災の意識を高める講話です。

HUG(避難所運営ゲーム) ●

避難所運営を任された想定で、次々にやってくる避難者の状況や要望を考慮して、迅速かつ適正に対応する術をゲーム感覚で学びます。

消火栓取扱・消火器取扱訓練 ■

消火栓の取扱および水放出型の消火器を使った消火方法を実践的に学びます。

救急救命法の指導 ■

AEDの取扱や心臓マッサージの正しい方法を学びます。

《防災出前講座(無料)の申込み先》

- ◆ 危機管理局(防災課) [☎ 25-8133] ★ 都市政策課 [☎ 25-8571] ■ 高島市消防本部(予防課) [☎ 22-5403]
- 高島市災害ボランティア活動連絡協議会(高島社協地域福祉課) [☎ 25-5730]

この機会に もう一度確認しておこう！



高島地域 広域避難所

福祉避難所はQRコード先で確認できます ▶



鵜川・城山台	高島小学校
打下・湊・巴・榊・新中野・竜・音羽・音羽上	高島中学校
宝・新町・萩の浜・永田	アイリッシュパーク
出鴨・宿鴨・南鴨・宮野・鴨川平・伊黒・富坂・拝戸・南拝戸・中溝・鹿ヶ瀬・黒谷・畑	高島 B&G 海洋センター
北鴨・東鴨	安曇川ふれあいセンター
野田・野田南・横山・武曽	高島子供園
北野田	安曇川中学校



市からの情報伝達経路

高島市災害対策本部

→ 区長・自治会長宅への電話連絡など

→ 住民のみなさん